

キャラクター名 プレイヤー名

シンドローム	ブラム＝ストーカー		ワークス	レネゲイドビーイングA	カヴァー	墮落衆
	エグザイル					
オプショナル			年齢		性別	
覚醒	生誕	衝動	妄想		初期侵食率	79 %
出自		経験			邂逅	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	89
肉体	3	1	0			4	行動値	7
感覚	3	0	0			3	(非装備時)	7
精神	1	0	0			1	戦闘移動	12
社会	1	0	0			1	全力移動	24

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃	1		R C			交渉		
回避	1		知覚			意志	1		調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

[illegible][illegible]

永い時を生きてきた古い半妖。

人と半妖の争いや衆間の争いには基本的に関わるつもりはなかったが、子供たちがいなくなり、まあ一人は暇というもの。
「旧友も渦中にあることですし…ね」

積み重なる死体の地獄にて、血の海から這い出るように生まれた。
肉より産まれた片割れを持つ。
人を知り人を愛したが故に人に為ろうとした者。

血を喰らい獣のように、永く永く個としての自我は希薄に孤独に生きていた。
 そうして時代が2つか3つかは変わる頃に、血溜まりに落ちていた赤子を食わずに拾ってしまった。
 そのほんの少しの気まぐれが孤独に別れを告げる転機だった。

拾った赤子が育つのと同じように己も自我を確立していった。
 その中で人間らしい感情や他者とのかわり合い、果てには他者愛をするという機能を獲得していく。
 それは仏の持つ慈愛、親から子に対する無償の愛に近いものだった。
 それからは身寄りのない者たちを拾い育て、共に過ごし、庇護することが喜びであり楽しみになっていく。

しばらくすると周りには行き場のない者たちが集まり、庇護を請う者の懇願、祈り、願いが綱い交ぜになり、継ぎ接ぎの信仰が生まれていった。それは宗教と呼ぶにはあまりにも至なるものだったが、請われるまま、皆の望みに応えるよう振る舞っていった。そして名前も持たなかった獣は『八意思摩』と呼ばれ祀られるに至った。

プレイヤー名 _____

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

[illegible][illegible][illegible]

蛭蟲(ひる)

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

[illegible][illegible][illegible]